

平成22年11月18日

お知らせ

資料提供先

三次記者クラブ

冬は目前 除雪出発式を行います

～ 布野小学校3年生児童17名が見送ります ～

一般国道54号を管理する国土交通省三次河川国道事務所では、冬季の円滑で迅速な除雪作業に備えて除雪機械がいつでも出動できる体制を整えました。

そこで、今年も三次市立布野小学校の児童を招き、国道54号と除雪作業に対する理解を深めてもらうため、除雪機械を間近に見てもらう「ふれあい体験学習」として、除雪出発式をおこないます。

日 時：平成22年11月25日(木) 13:30～14:30
(雨天決行)

場 所：国土交通省布野除雪基地（三次市布野町 別紙位置図）

内 容：除雪出発式（所長あいさつ 児童あいさつ 花束贈呈）

除雪機械ふれあい体験
記念撮影
除雪機械出発の見送り



問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 三次河川国道事務所

副所長（道路担当）

いしかわ しょうじ
石川 庄嗣

【工事担当】工務課長

すなご かずまさ
砂子 和正

【広報担当】調査設計課長

たんご こういち
丹後 浩一

電話番号 (0824) 63-4121 (代表)

除雪出発式について

一般国道54号を管理する国土交通省三次河川国道事務所では、冬期の円滑かつ迅速な除雪作業に備え、シーズン前に除雪機械の点検を行っています。こうした作業も終了し、いつでも出動できる体制を整えております。

そこで、三次市立布野小学校に3年生児童を招き、除雪作業に対する理解を深めてもらうため、除雪作業の説明やふだん間近に見ることのない除雪機械のふれあい体験学習を除雪出発式をとおして行います。

日時：平成22年11月25日（木） 13:30～14:30（雨天決行）

場所：国土交通省布野除雪基地（下図参照）

対象：三次市立布野小学校3年生17名



位置図



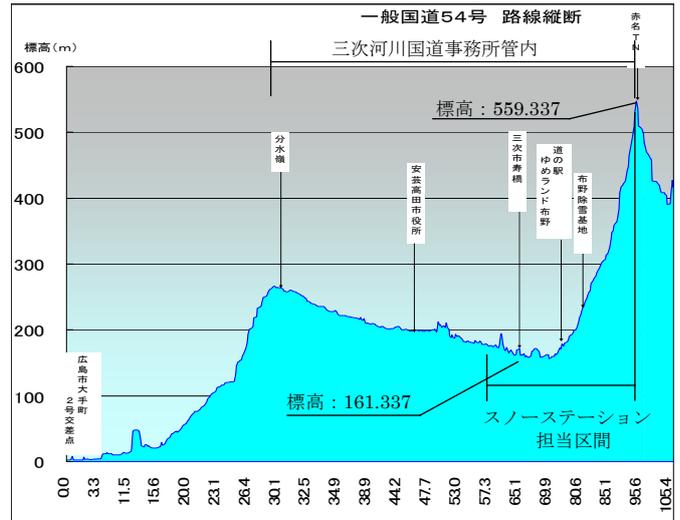
昨年の除雪出発式【平成21年11月17日】

国道54号の除雪について

1. 概要

国道54号は、山陰と山陽を結ぶ幹線道路で県境部でも約7,000台/日の交通量があります。また、県境部の赤名峠は標高約560mもあり、三次市市街地との高低差が約400mと気象状況が大きく変化します。

このことから、冬期交通を確保するため、三次市上布野に除雪基地（通称名「スノーステーション」）を設け冬期交通の確保に努めています。



2. 昨年度の降雪状況

三次河川国道事務所の観測では、三次市横谷地区において降雪があった日【12月～3月】は36日あり、最大1日60cmの降雪がありました。また、369cmの降雪（累加降雪量）を記録しています。このため延べ凍結防止剤を60日散布、除雪作業に19日出動しています。

3. 除雪基地（スノーステーション）について

当基地には、ロータリー除雪車1台、除雪グレーダー1台、除雪トラック2台、除雪ドーザー1台、凍結防止剤散布車2台、小型除雪車3台を配備しており、三次市の国道54号約30kmの除雪作業にあたっています。



除雪基地

除雪機械の他、凍結防止剤を貯蔵しています



除雪状況

除雪グレーダーによる除雪

4. お願い

広島県・島根県の県境部ではスリップ事故や冬用タイヤ・チェーン未装着による登坂不能等の交通渋滞が発生しています。また、登坂不能車が停車することにより除雪作業の障害となって、他の多くのドライバーに多大な迷惑がかかります。冬期の走行には冬用タイヤ装着やチェーン携行・装着をお願いします。



交通渋滞状況（赤名峠付近：三次側）